

「福祉の学習」
推進パンフレット
(小学校高学年～
高校生対象)



みんなが
しあわせに
くらしていく
ための教育

ふくし エスディーゼス 福祉とSDGsのつながり

わたしは、
ほっこちゃん！
今日はみんなと「福祉」と
「SDGs」について、
学んでいくよ！
まずは、「福祉」について、
一緒に考えていこう！



福祉ってなんだろう？

「福」も「祉」も「幸せ・幸福」を意味する漢字であり、「福祉」とは、「すべての人の幸せ」という意味があります。また、「福祉(ふくし)」のそれぞれの頭文字をとって、「ふだんの くらしの しあわせ」とも表現できます。

しかし、「幸せ」のあり方は人によって様々です。誰もが“自ら”的な幸せを願っています。

だからこそ、“自分以外”的な人の幸せも大切にする必要があります。

「福祉」とは、自分のことはもちろん、周りの人も大切にしながら、一人ひとりの「幸せ」を尊重して、「ともに生きる(共生する)」ことでもあります。



「福祉」って、障がいのある人や高齢者だけのことと思われるけど、あなたも、家族も、友だちも、赤ちゃんも、日本人も、外国人も、みんなが幸せに暮らせるように、一緒に生きていくことなんだね！

ミニワーク1

① 自分にとっての「幸せ」ってどんなことかな？たくさん書き出してみよう！

② 周りのみんなと、自分にとっての「幸せ」について、話し合ってみよう！



周りの人と話し合って、人それぞれ様々な「幸せ」があることは分かったかな？じゃあ、次はSDGsについて、一緒に見ていこう！

SDGsってなんだろう？

「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のこと。

※英訳の頭文字（赤字）を取ってSDGsと呼んでいる。

- 2015年に国際連合で採択された「2016年から2030年までの達成を目指す17の目標」
- 世界中のすべての人（子どもも含む）が、それぞれの立場で17の目標を達成するための行動が求められる。
- キーワードは、「持続可能」「誰一人取り残さない」

※「持続可能」… 今の自分たちだけでなく、未来のみんなや地球もずっと続けていける（暮らしていける）こと

※「開発」… 目標を達成して、みんなが安心できる豊かな暮らしをつくること

【SDGs17の目標】



1. 貧困をなくそう

地球上のあらゆる形の貧困をなくそう



2. 飢餓をゼロに

飢えをなくし、だれもが栄養のある食糧を十分に手に入れられるよう、地球の環境を守り続けながら農業を進めよう



3. すべての人に健康と福祉を

だれもが健康で幸せな生活を送れるようにしよう



4. 質の高い教育をみんなに

だれもが平等に質の高い教育を受けられるようにしよう



5. ジェンダー平等を実現しよう

男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう



6. 安全な水とトイレを世界中に

だれもが安全な水とトイレを利用できるようにし、自分たちずっと管理していくようにしよう



7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人が、安く安全で現代的なエネルギーをずっと利用できるようにしよう



8. 働きがいも経済成長も

みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、だれもが人間らしく生産的な仕事ができる社会をつくろう



9. 産業と技術開発の基盤をつくろう

災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう



10. 人や国の不平等をなくそう

世界中から不平等を減らそう



11. 住み続けられるまちづくりを

だれもがずっと安全に暮らせて、災害にも強いまちをつくろう



12. つくる責任つかう責任

生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守れるよう、責任ある行動をとろう



13. 気候変動に具体的な対策を

気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう



14. 海の豊かさを守ろう

海の資源を守り、大切に使おう



15. 陸の豊かさも守ろう

陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使おう



16. 平和と公正をすべての人に

平和でだれもが受け入れられ、すべての人が法や制度で守られる社会をつくろう



17. パートナーシップで目標を達成しよう

世界のすべての人がみんなで協力しあい、これらの目標を達成しよう

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

ミニワーク2

① SDGsで一番気になる目標を挙げてみよう！また、なぜその目標が気になったのかも考えてみよう！

② 周りのみんなと、①について、自分の考えを話し合ってみよう！

2030年、
みんなは
何歳かな～？



SDGsは、今の自分たちの生活をより豊かにしていきながら、何十年、何百年先の未来の人たちも、みんなが安心して暮らしていくための目標なんだ！

SDGsも福祉と同じで「すべての人の幸せ」を実現するための目標みたいだね！

じゃあ、福祉とSDGsの実現のために、自分たちには何ができるかな？

普段、みんなが意識していないことでも、福祉（すべての人の幸せ）につながっていることもあるし、SDGsの目標達成にもつながっていることもきっとあるよ！



福祉・SDGsのためにできること

「福祉がすること」は、「特別なこと」ではなく、「誰かのために、何かをすること」や「お互いに助け合うこと」など、「身近でささやかなこと」でも立派な福祉の活動です。

「誰かのために、何かをすること」や「お互いに助け合うこと」と聞いて、皆さんが思い付くものの一つとして、ボランティア活動があるのではないでしょうか。

子どもも大人もSDGsの目標達成に貢献できる活動として、比較的取り組みやすいのがボランティア活動です。また、ボランティア活動は様々な種類があります。

それでは、次のページで、どのようなボランティア活動が、どのSDGsの目標達成に結び付くのかをみんなで考えてみましょう。

※ボランティア活動とは？

「ふだんの くらしの しあわせ」のために、アイディアを出し合ったり、実際に行動して、『困りごとを解決しよう、より良くしよう』とする活動です。また、ボランティア活動とは、誰かのためだけでなく、自分のためにもなる活動です。

楽しんで活動できる、友だちがふえる、様々なことを体験できるなど、たくさんの面白さがボランティア活動にはあります。

ミニワーク3

- ① SDGs 17の目標と関係があると思うボランティア活動を線で結んでみよう！
 - ② 結んだ理由について、周りのみんなと話し合ってみよう！
- (応用編) ほかにどんなボランティア活動があるのかも調べて、同じくSDGsとのつながりを考えてみよう。



障がいのある人に対するボランティア

<具体例>

外出の付き添い、本や新聞などの朗読・音訳、手話など



炊き出しボランティア

<具体例>

ホームレス・災害に遭った人たちへの食事の提供など



海外・国際協力ボランティア

<具体例>

学校建設や学校での日本語授業、食糧支援、翻訳など



教育ボランティア

<具体例>

子どもへの学習支援など



清掃(ゴミ拾い)ボランティア

<具体例>

海や河川、森林や町・公園などのゴミ拾い



実際に、自分ができそうなボランティア活動に挑戦してみることで、自分やみんなの幸せの実現とSDGsの達成に貢献してみよう！

★考え方のヒント

ひとつのボランティア活動にSDGsの目標がたくさん結べることもあるよ！また、答えはひとつではないので、周りの人とも話し合ってみて、いろんな考え方があることを知ってみよう！



「福祉の学習推進パンフレット」は、HPにも掲載しています！

令和4年10月発行

社会福祉法人北海道社会福祉協議会地域福祉部地域福祉課

北海道ボランティア・市民活動センター

TEL : 011-271-0683 FAX : 011-271-3956

本パンフレットは北海道共同募金会の助成金により作成しています。

